ユニット・リンク保険（有期型）

ユニット・リンク保険（定期型）

ユニット・リンク介護保険（終身移行型）

継続入院収入支援ユニット・リンク定期保険

ユニット・リンク個人年金保険

特別勘定の月次運用レポート

2026 年 8 月度

＜目次＞

1. 特別勘定の種類 1-2 ページ
2. 運用環境の主な状況 3 ページ
3. 特別勘定の運用実績・状況 4-6 ページ
4. ［参考情報］投資信託の運用実績・状況 7-19 ページ
5. 当保険商品のリスク・諸費用・ご留意いただきたい事項 20-21 ページ

［引受保険会社］

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL 0120-936-133

平日 9:00～18:00 / 土 9:00～17:00

(日・祝日、12月30日～1月4日を除く)

www.axa.co.jp

■ 当資料は、特別勘定の運用実績等をご契約者さまへお知らせするための資料であり、生命保険契約の募集および投資信託の勧誘を目的としたものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご了承ください。

■ アクサ生命は、「運用環境の主な状況」などを信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、「運用実績・状況」に係る内容はいかなるものも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

本商品は、アクサ生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金ではありません。そのため、預金とは異なり元本保証はありません。本商品のリスクや費用については本資料巻末に記載していますので、必ずご確認ください。また、本商品のご検討にあたっては、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」をご覧ください。

特別勘定の種類

特別勘定名	運用方針
安定成長バランス型	主として国内外の株式及び債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。 基本資産配分は、日本株式20%、外国株式20%、日本債券30%、外国債券30%とし、一定の規律に従いリバランス＊1を行います。
積極運用バランス型	主として国内外の株式及び債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。 基本資産配分は、日本株式25%、外国株式35%、日本債券20%、外国債券20%とし、一定の規律に従いリバランス＊1を行います。

特別勘定名	主な運用対象の投資信託	投資信託の委託会社	投資信託の運用方針
日本株式型	国内株式インデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）	ブラックロック・ジャパン株式会社	主としてわが国の証券取引所に上場されている株式に投資を行い、わが国の株式市場全体の長期的成長をとらえることを目標に、TOPIX（東証株価指数　配当込）に連動する投資成果を目指して運用を行います。
日本株式プラス型	セレクション・ジャパン・エクイティ	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。純資産価額の3分の2以上を、日本を本拠地とする、または日本の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。（委託会社は本ファンドの運用について野村アセットマネジメントを副投資マネージャーに任命しました。）
外国株式型	外国株式インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	大和アセットマネジメント株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
外国株式プラス型	アクサ・グローバル・エクイティ・セレクション	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	純資産価額の3分の2以上を、主に先進国（日本除く）の規制された市場に籍を置く株式、上場株式、取引価格がある株式、または流通株式に投資することにより、分散を図ったポートフォリオのアクティブ運用による長期的な元本の増大を目的として運用を行います。中長期でインデックスを超える運用成果を追求します。なお、原則として純資産価額の40%程度については同インデックスの動きに連動した投資成果をめざして運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてJPモルガンアセットマネジメント(UK)リミテッドおよびDWSインターナショナルGmbHを副投資マネージャーに任命しました。）
世界株式プラス型	アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	純資産価額の3分の2以上を、世界の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてキャピタル・インターナショナル・マネジメント・カンパニーSARLを副投資マネージャーに任命しました。）
新興国株式型	エマージング株式インデックス・ファンド＜適格機関投資家限定＞	ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、中長期的に新興国の株式市場の動きに連動した投資成果の獲得をめざして運用を行うことを基本とします。外貨建資産については、ベンチマークとの連動性を維持することを目的とする場合を除き、原則として為替ヘッジを行いません。
SDGs世界株式型	エピック・グローバル・エクイティ・オポチュニティーズ・ファンド	アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド	SDGs投資（サステナブル投資）に焦点を当てた適格集団投資スキーム（ファンド等）および株式等への積極的な分散投資を図ったポートフォリオにより、中位以上のリスクレベルで長期的な元本の増大を目的として運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

＊1 「リバランス」とは、当初決定した基本資産配分に向けて調整することをいいます。

※特別勘定の種類、運用方針および委託会社等の運用協力会社は、法令等の改正または効率的な資産運用が困難になる等の理由により、変更されることがあります。なお、委託会社等の運用協力会社については、運用成績の悪化等、当社がお客さまの資産運用にふさわしくないと判断した場合、変更させていただくことがあります。
※特別勘定には、各種支払等に備え、一定の現金、預金等を保有することがあります。

特別勘定の種類

特別勘定名	主な運用対象の投資信託	投資信託の委託会社	投資信託の運用方針
外国債券型	外国債券インデックスファンドVA （適格機関投資家専用）	大和 アセットマネジメント 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界各国の公社債に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
世界債券 プラス型	アクサ・グローバル・ボンド	アーキタス・ マルチマネージャー・ ヨーロッパ・リミテッド	主として世界各国の投資適格債（BBB格以上）に分散投資を行うことで、キャピタルリターンとインカムリターンの両面から、中長期的なトータルリターンの提供を目指した運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてコルチェスター・グローバル・インベスターズ・リミテッドを副投資マネージャーに任命しました。）
オーストラリア 債券型	アライアンス・バーンスタイン・ オーストラリア債券ファンド （適格機関投資家専用）	アライアンス・ バーンスタイン 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリア・ドル建の国債、州政府債、国際機関債および事業債などの公社債に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
金融市場型	アクサ ローゼンバーグ・ 日本円マネー・プール・ ファンド（B） 〈適格機関投資家私募〉	BNPパリバ・ アセットマネジメント 株式会社	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として円建ての短期公社債や短期金融商品に投資し、安定した収益の確保をめざします。

※特別勘定の種類、運用方針および委託会社等の運用協力会社は、法令等の改正または効率的な資産運用が困難になる等の理由により、変更されることがあります。なお、委託会社等の運用協力会社については、運用成績の悪化等、当社がお客さまの資産運用にふさわしくないと判断した場合、変更させていただくことがあります。
※特別勘定には、各種支払等に備え、一定の現金、預金等を保有することがあります。
※「金融市場型」は株価、債券価格、為替等の変動の影響を受ける可能性が低いことを想定した特別勘定です。ただし、低金利環境下（マイナス金利を含む）では、「金融市場型」の積立金の増加が期待できないだけでなく、諸費用の控除等により積立金が減少することもありますのでご注意ください。

運用環境の主な状況

（2026年8月末現在）

■ 日本株式市場

TOPIX（東証株価指数）は前月末比+3.82%の4,156.29ポイントとなりました。８月の日本株式市場は、経済指標の弱さなどを背景に米国の早期利上げ観測が後退したことや、米国とイランの対話進展期待などから、AI（人工知能）・半導体関連株を中心に、月半ばまで上昇基調となりました。その後、金融政策を巡る不透明感や米ハイテク株の調整等を背景に利益確定売りが優勢となる場面がみられましたが、国内企業の堅調な業績や銀行・内需関連株への資金流入が相場を下支えし、TOPIXは上昇して月末を迎えました。

日本小型株式市場は上昇しました。

■ 外国株式市場

米国株式市場では、NYダウ工業株30種が前月末比+1.34%の53,185.90ドルとなりました。８月の米国株式市場は、主要企業の堅調な四半期決算や米国経済の底堅さを背景に上昇しました。一方で、長期金利の上昇や中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格上昇が投資家心理の重荷となり、月末には利益確定売りが優勢となる場面もみられましたが、AI関連を含むテクノロジー企業の業績拡大期待が相場を支え、NYダウ工業株30種、S&P500、ナスダック総合の３指数とも堅調に推移しました。

欧州株式市場では、独DAX指数が前月末+2.45%、仏CAC40指数が前月末比−2.06%となりました。８月の欧州株式市場は、企業業績の改善や景気回復期待などを背景に底堅く推移しました。一方で、中東情勢の悪化に伴うエネルギー価格上昇や金利上昇への警戒感が相場の重石となり、国によってまちまちな値動きとなりました。

新興国株式市場は上昇しました。先進国リート市場は下落しました。

■ 日本債券市場

10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には2.957%となりました（前月末2.805%）。８月の日本債券市場は、日銀による金融政策の正常化が継続するとの見方に加え、国内物価の底堅い推移や賃金上昇を背景とした追加利上げ観測等から、長期金利が上昇する展開となりました。また、米国の長期金利上昇や中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格上昇がインフレ懸念を高め、日本国債の売り圧力につながり金利は上昇しました。

■ 外国債券市場

米国債券市場では、米10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には4.750%となりました（前月末4.735%）。８月の米国債券市場は、弱い経済指標の発表を受けFRB（連邦準備制度理事会）による早期利上げ観測が後退し、金利は月央にかけ低下基調となりました。また、米財務省が長期債の買い戻し枠を拡大する方針を示したことで金利の低下に拍車をかける場面も見られました。しかし、その後は中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇や根強いインフレ懸念等を背景に長期金利は高止まりとなる中、月末近くにウォーシュFRB議長がインフレ懸念を表明したこともあり、月間で金利は上昇となりました。

米国ハイ・イールド債券市場は価格が上昇しました。

欧州債券市場では、独10年国債の金利は上昇（価格は下落）し、月末には3.324%となりました（前月末3.206%）。８月の欧州債券市場は、エネルギー価格上昇に伴うインフレ懸念や米国金利の上昇などを受けて、長期金利は上昇する展開となりました。

■ 外国為替市場

米ドル/円相場は前月末比−0.70円の160.02円となりました。８月の米ドル/円相場は、米国の長期金利が高水準で推移したことや、FRBによる早期利上げ観測が懸念される中、月中は円安・米ドル高基調で推移しました。しかし月末にかけては、日銀の追加利上げ観測や円安是正への警戒感が高まり、円を買い戻す動きが優勢となったことから、月間では小幅な円高・米ドル安となりました。

ユーロ/円相場は前月末比+0.38円の185.50円となりました。８月のユーロ/円相場は、欧州の景気見通し改善やインフレの根強さなどを背景に、ECB（欧州中央銀行）の金融政策が引き締め的に維持されるとの見方からユーロ買いが優勢となり、月間では対円で小幅上昇となりました。

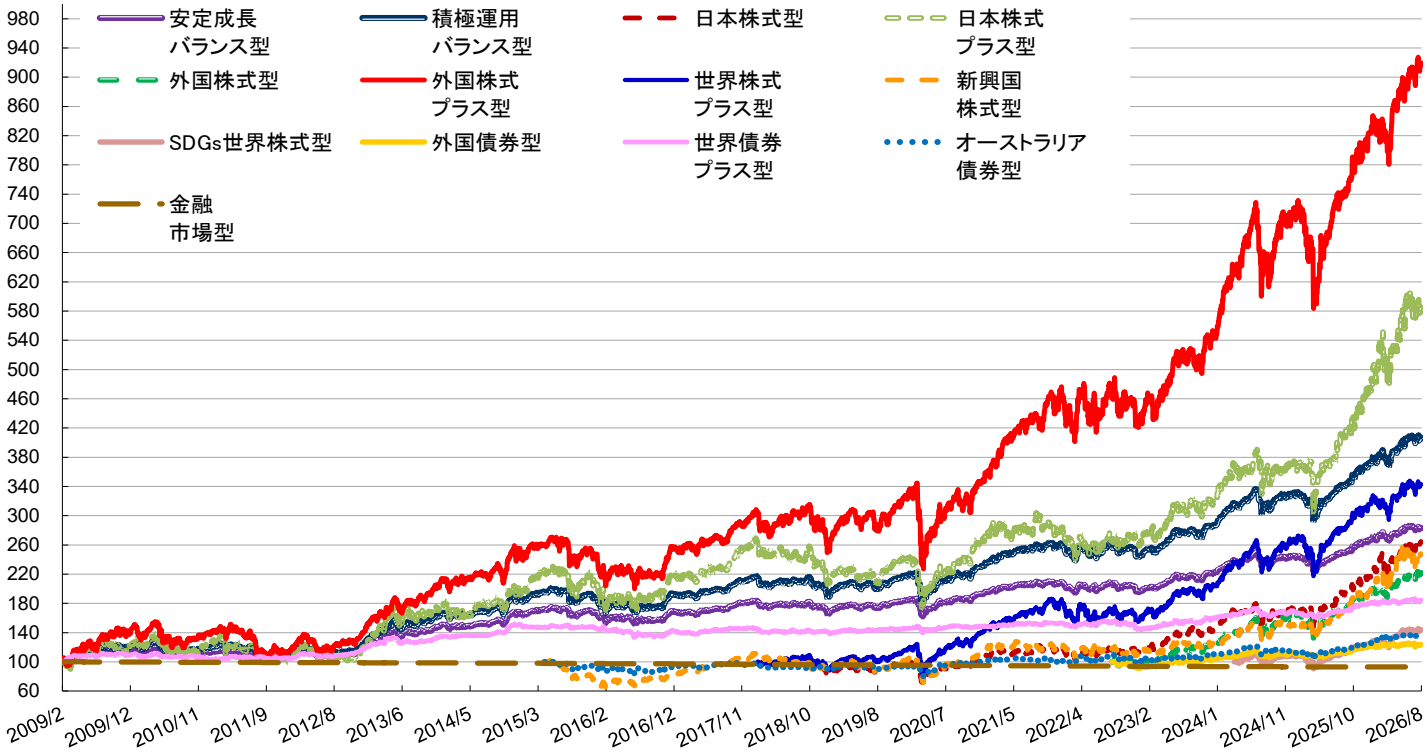
※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定の運用実績・状況

(2026年8月末現在)

■ 特別勘定のユニット・プライスの推移

※特別勘定のユニット・プライスは特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。



特別勘定名	特別勘定設定日	ユニット・プライス 2026年8月末	騰落率(%) ※3年/5年/設定来の下段は年換算					
			1ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
安定成長バランス型	2009/2/1	283.30	0.22	2.22	13.67	30.11	36.41	183.31
						9.17	6.41	6.10
積極運用バランス型	2009/2/1	406.73	0.98	4.50	19.12	45.41	57.82	306.74
						13.29	9.56	8.30
日本株式型	2018/2/1	264.58	3.82	6.37	37.18	86.98	130.42	164.59
						23.20	18.17	12.00
日本株式プラス型	2009/2/1	585.07	2.33	8.48	43.85	88.99	104.36	485.07
						23.64	15.37	10.56
外国株式型	2022/9/1	221.97	2.85	12.73	29.42	85.94	—	121.98
						22.97	—	22.04
外国株式プラス型	2009/2/1	919.71	2.47	9.13	23.62	74.50	109.29	819.71
						20.39	15.92	13.44
世界株式プラス型	2018/2/1	343.32	3.02	6.65	21.42	71.88	98.98	243.32
						19.79	14.75	15.45
新興国株式型	2015/5/1	248.12	9.36	9.94	49.62	97.16	108.10	148.12
						25.39	15.79	8.34
SDGs世界株式型	2024/4/1	144.07	2.64	10.84	28.30	—	—	44.08
						—	—	16.29
外国債券型	2022/9/1	123.56	0.01	0.55	10.00	20.87	—	23.57
						6.52	—	5.43
世界債券プラス型	2009/2/1	184.26	△ 1.17	0.78	9.24	17.41	21.04	84.27
						5.50	3.89	3.54
オーストラリア債券型	2015/5/1	138.10	1.18	3.61	18.84	29.71	35.59	38.11
						9.06	6.28	2.89
金融市場型	2009/2/1	93.25	△ 0.04	0.09	0.13	△ 0.54	△ 1.50	△ 6.75
						△ 0.18	△ 0.30	△ 0.40

※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定設定日の前日の値を「100」として指数化したものです。
※騰落率は、当月末における、上記各期間のユニット・プライスの変動率を表しています。
※各特別勘定のユニット・プライスは、アクサ生命ホームページにて各営業日にご確認いただけます。

※上記の内容は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

特別勘定の運用実績・状況

(2026年8月末現在)

■ 特別勘定資産の内訳　千円単位

	安定成長バランス型		積極運用バランス型		日本株式型		日本株式プラス型		外国株式型	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	223,200	0.5	664,860	0.4	90,501	0.6	195,097	0.6	522,663	0.9
その他有価証券	49,326,402	99.5	171,640,231	99.6	15,299,669	99.4	35,090,753	99.4	59,174,029	99.1
合計	49,549,603	100.0	172,305,091	100.0	15,390,170	100.0	35,285,851	100.0	59,696,693	100.0

	外国株式プラス型		世界株式プラス型		新興国株式型		SDGs世界株式型		外国債券型	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	1,747,765	0.4	1,560,661	0.1	82,368	0.3	93,272	4.5	22,723	1.4
その他有価証券	399,149,987	99.6	1,134,976,762	99.9	32,234,477	99.7	1,999,827	95.5	1,594,528	98.6
合計	400,897,752	100.0	1,136,537,423	100.0	32,316,845	100.0	2,093,099	100.0	1,617,252	100.0

	世界債券プラス型		オーストラリア債券型		金融市場型	
	金額	%	金額	%	金額	%
現預金・その他	89,402	0.6	66,639	1.7	178,811	9.6
その他有価証券	15,871,125	99.4	3,968,999	98.3	1,689,774	90.4
合計	15,960,527	100.0	4,035,638	100.0	1,868,585	100.0

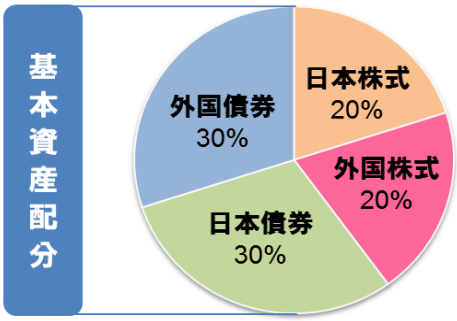
※各特別勘定で利用している国内投資信託並びに外国投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。
※金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しています。

安定成長バランス型

(2026年8月末現在)

■ 特別勘定の運用方針

主として国内外の株式及び債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
基本資産配分は、日本株式20%、外国株式20%、日本債券30%、外国債券30%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。



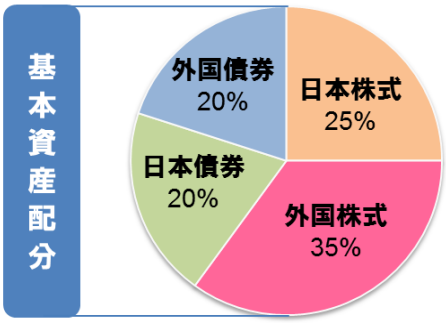
■ 特別勘定資産の内訳

銘柄		%	参照頁
現預金・その他		0.5	―
日本株式	セレクション・ジャパン・エクイティ	20.5	P.8
外国株式	アクサ・グローバル・エクイティ・セレクション	20.8	P.10
日本債券	日本債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	29.2	P.18
外国債券	アーキタス・ワールド・エックス・ジャパン・パッシブ・ボンド・ファンド	29.1	P.19

積極運用バランス型

■ 特別勘定の運用方針

主として国内外の株式及び債券を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、中長期的に安定した投資成果を目標として運用を行います。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
基本資産配分は、日本株式25%、外国株式35%、日本債券20%、外国債券20%とし、一定の規律に従いリバランス*1を行います。



■ 特別勘定資産の内訳

銘柄		%	参照頁
現預金・その他		0.4	―
日本株式	セレクション・ジャパン・エクイティ	25.7	P.8
外国株式	アクサ・グローバル・エクイティ・セレクション	35.9	P.10
日本債券	日本債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	19.1	P.18
外国債券	アーキタス・ワールド・エックス・ジャパン・パッシブ・ボンド・ファンド	18.9	P.19

日本株式型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

国内株式インデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）

ブラックロック・ジャパン株式会社

■ 投資信託の特徴

主としてわが国の証券取引所に上場されている株式に投資を行い、わが国の株式市場全体の長期的成長をとらえることを目標に、ベンチマークに連動する投資成果を目指して運用を行います。
マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

■ 純資産総額

191.28 億円

■ 設定日

2023年3月15日

■ ベンチマーク

TOPIX（東証株価指数　配当込）

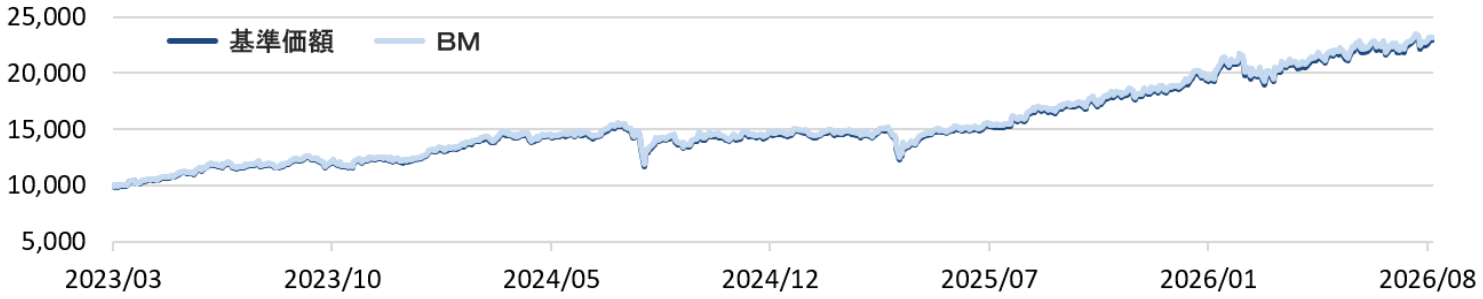
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	3.87	5.16	6.69	38.14	90.47	129.25
BM	3.85	5.17	6.77	38.28	91.24	132.22
差異	0.02	△0.02	△0.07	△0.14	△0.77	△2.97

※基準価額の推移および騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、投資信託の騰落率と実際の投資家利回りとは異なります。
※TOPIXに関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日前日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数: 1,635

	銘柄	業種	%
1	三菱UFJフィナンシャルG	銀行業	3.79
2	トヨタ自動車	輸送用機器	2.57
3	三井住友フィナンシャルG	銀行業	2.48
4	日立	電気機器	2.29
5	ソニーグループ	電気機器	2.23
6	リクルートホールディングス	ｻｰﾋﾞｽ業	2.16
7	東京エレクトロン	電気機器	1.97
8	みずほフィナンシャルG	銀行業	1.96
9	アドバンテスト	電気機器	1.68
10	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.66

■ 株式組入上位5業種

	業種	%
1	電気機器	19.79
2	銀行業	12.10
3	卸売業	7.12
4	情報・通信業	6.08
5	機械	5.51

■ 市場別構成比率(%)

プライム	95.76
スタンダード	0.30
グロース	0.00
現金等	3.94

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5業種」「市場別構成比率」はマザーファンドの純資産総額を100%として計算したものです。
※現金等には株式先物を含みます。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

日本株式プラス型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

セレクション・ジャパン・エクイティ
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

Selection Japan Equity Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。純資産価額の3分の2以上を、日本を本拠地とする、または日本の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、その目的を達成することを目指します。（委託会社は本ファンドの運用について野村アセットマネジメントを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

1,794.00 億円

■ 設定日

2021年4月21日

■ ベンチマーク

なし

■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.12	2.66	7.59	46.56	92.29	129.12

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）

■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数:　87

	銘柄	%
1	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GR	6.58
2	RECRUIT HOLDINGS CO LTD	4.23
3	SONY GROUP CORP	3.44
4	MITSUI & CO LTD	3.28
5	ADVANTEST CORP	3.25
6	SOMPO HOLDINGS INC	3.20
7	TOYOTA MOTOR CORP	2.88
8	TOKYO ELECTRON LTD	2.84
9	SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES	2.57
10	ORIX CORP	2.33

■ 株式組入上位5業種（%）

1	資本財・サービス	25.10
2	金融	20.43
3	一般消費財・サービス	20.38
4	情報技術	17.53
5	素材	5.15

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

外国株式型

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

外国株式インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く先進国の株式に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。
実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 純資産総額

1,124.29 億円

■ 設定日

2024年2月15日

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、円ベース）

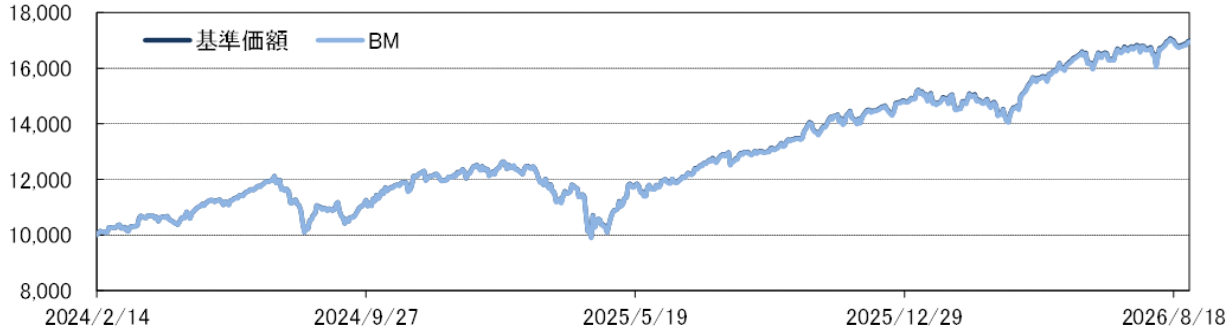
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.90	3.38	13.30	30.52	---	69.88
BM	2.97	3.42	13.29	30.47	---	69.56
差異	△0.07	△0.04	0.01	0.05	---	0.32

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
※基準価額は信託報酬控除後のものです。
※MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、円ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに、大和アセットマネジメントが計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）
※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。
※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：　1,112

	銘柄名	国・地域名	業種	%
1	NVIDIA	アメリカ	情報技術	5.60%
2	APPLE	アメリカ	情報技術	5.23%
3	MICROSOFT	アメリカ	情報技術	4.04%
4	AMAZON COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.87%
5	ALPHABET CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.25%
6	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	1.85%
7	ALPHABET CLASS C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.77%
8	META PLATFORMS CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.41%
9	MICRON TECHNOLOGY	アメリカ	情報技術	1.17%
10	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.09%

■ 株式組入上位5ヶ国 (%)

1	アメリカ	76.58%
2	イギリス	3.71%
3	カナダ	3.66%
4	ドイツ	3.10%
5	フランス	2.31%

■ 株式組入上位5業種 (%)

1	情報技術	29.29%
2	金融	15.60%
3	資本財・サービス	9.87%
4	ヘルスケア	9.10%
5	一般消費財・サービス	8.11%

※ 比率は純資産総額に対するものです。
※ 外国株式が含まれる場合、外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。
※ 業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

外国株式プラス型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

アクサ・グローバル・エクイティ・セレクション
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

AXA Global Equity Selection Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

純資産価額の3分の2以上を、主に先進国（日本除く）の規制された市場に籍を置く株式、上場株式、取引価格がある株式、または流通株式に投資することにより、分散を図ったポートフォリオのアクティブ運用による長期的な元本の増大を目的として運用を行います。中長期でインデックスを超える運用成果を追求します。なお、原則として純資産価額の40%程度については同インデックスの動きに連動した投資成果をめざして運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてJPモルガンアセットマネジメント(UK)リミテッドおよびDWSインターナショナルGmbHを副投資マネージャーに任命しました。）

■ 純資産総額

5,232.00 億円

■ 設定日

2024年8月7日

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス（円ベース・税引後配当込み）

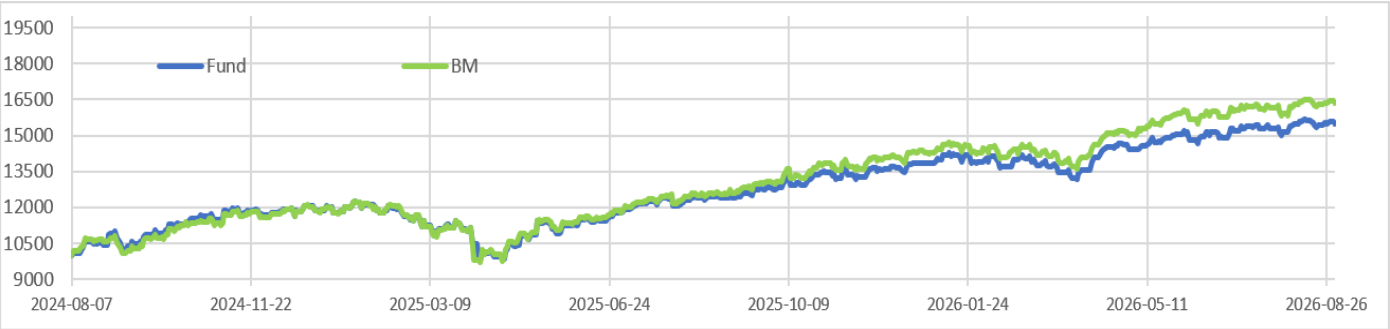
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.29	2.70	10.23	25.00	-	54.81
BM	2.83	2.58	12.69	30.45	-	63.52
差異	△0.54	0.11	△2.46	△5.45	-	△8.71

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権、知的所有権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：1,116

	銘柄	国名	業種	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	7.38
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	5.64
3	APPLE INC	アメリカ	情報技術	4.33
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	4.20
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.37
6	MASTERCARD INC - A	アメリカ	金融	2.11
7	ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	2.02
8	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	1.85
9	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	ヘルスケア	1.85
10	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.72

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	74.52
2	イギリス	4.23
3	フランス	2.85
4	オランダ	2.61
5	ドイツ	1.89

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	32.59
2	金融	15.97
3	一般消費財・サービス	11.99
4	ヘルスケア	9.09
5	資本財・サービス	8.61

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5ヵ国」「株式組入上位5業種」はマスターファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

世界株式プラス型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド

AXA Capital Global Equity Class I

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド　Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

純資産価額の3分の2以上を、世界の規制市場で上場、値付けもしくは取引されている株式に投資することにより、積極的な分散投資のポートフォリオによる長期的な元本の増大を目的として運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてキャピタル・インターナショナル・マネジメント・カンパニーSARLを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

12,539.00 億円

■ 設定日

2021年10月27日

■ ベンチマーク

なし

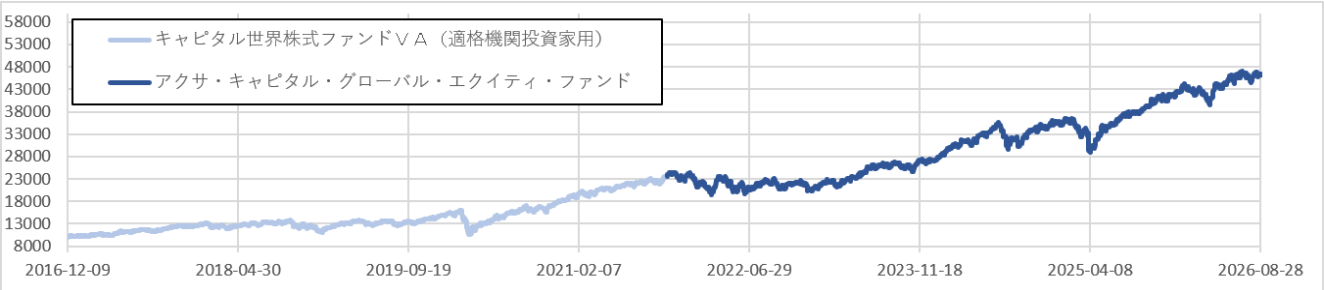
■ 基準価額騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	2.77	0.53	6.98	22.80	75.00	362.60

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※投資信託の構造を見直し、運用報酬の引下げを行うことでご契約者の利便性を高めるための投資信託の変更を行いました。
そのため当ページで示している基準価額騰落率および基準価額の推移につきまして、2021年10月26日までは、変更前の「キャピタル世界株式ファンドVA（適格機関投資家用）」の基準価額に、2021年10月27日以降は、「アクサ・キャピタル・グローバル・エクイティ・ファンド」のファンド価格に基づいて計測された数値を表示しています。

■ 基準価額の推移

※キャピタル世界株式ファンドVA（適格機関投資家用）の設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数:　277

	銘柄	国名	業種	%
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	情報技術	4.83
2	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.31
3	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	3.13
4	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	3.08
5	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	2.75
6	TESLA INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.45
7	ELI LILLY & CO	アメリカ	ヘルスケア	1.68
8	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.66
9	ASML HOLDING NV	オランダ	情報技術	1.65
10	ALPHABET INC CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.48

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	52.66
2	フランス	6.33
3	台湾	4.88
4	日本	4.78
5	イギリス	4.50

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	31.01
2	資本財・サービス	13.55
3	一般消費財・サービス	11.56
4	ヘルスケア	10.13
5	金融	10.11

※ 当月適用された信託報酬率：年率　0.72300 %

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

新興国株式型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

エマージング株式インデックス・ファンド　＜適格機関投資家限定＞

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、中長期的にベンチマークの動きに連動した投資成果の獲得をめざして運用を行うことを基本とします。外貨建資産については、ベンチマークとの連動性を維持することを目的とする場合を除き、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 純資産総額

393 億円

■ 設定日

2009年11月30日

■ ベンチマーク

MSCIエマージング・マーケット・インデックス

（課税後配当込み・円換算ベース）

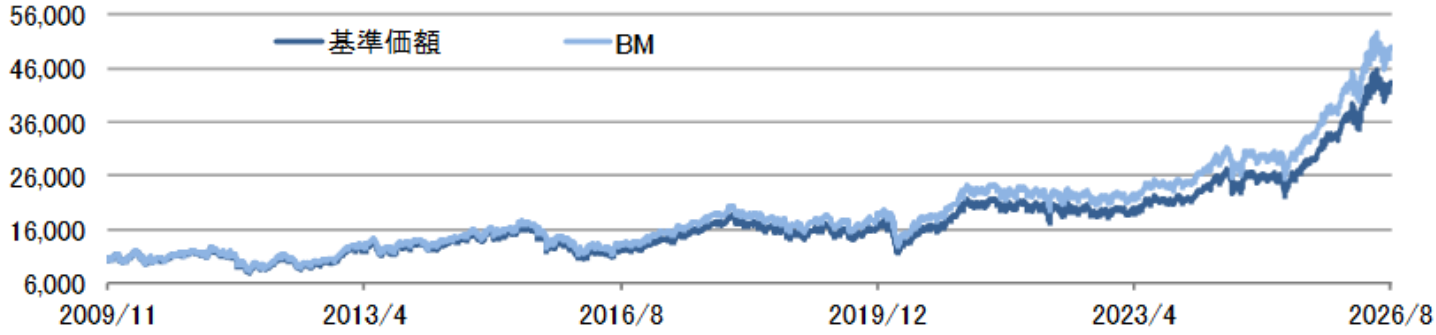
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	9.49	0.51	10.33	50.77	100.82	333.52
BM	9.71	0.74	10.51	51.27	103.31	399.73
差異	△0.22	△0.23	△0.18	△0.50	△2.49	△66.22

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※MSCIエマージング・マーケット・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）
※ベンチマークは課税後配当込み・円換算ベースを用いて設定日を10,000として指数化しています。



■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数: 1143

	銘柄	国名	業種	%
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO LTD	台湾	情報技術	14.73
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	情報技術	6.82
3	SK HYNIX INC	韓国	情報技術	5.18
4	TENCENT HOLDINGS LTD	中国	コミュニケーション・サービス	2.80
5	ALIBABA GROUP HOLDINGS LTD	中国	一般消費財・サービス	1.90
6	MEDIATEK INC	台湾	情報技術	1.43
7	DELTA ELECTRONICS INC	台湾	情報技術	0.88
8	SAMSUNG ELECTRONICS PFD	韓国	情報技術	0.86
9	CHINA CONSTRUCTION BANK CORP	中国	金融	0.77
10	HON HAI PRECISION INDUSTRY CO LTD	台湾	情報技術	0.76

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	台湾	26.61
2	中国	19.91
3	韓国	19.84
4	インド	10.92
5	ブラジル	3.75

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	40.06
2	金融	18.81
3	一般消費財・サービス	7.74
4	資本財・サービス	6.34
5	素材	6.16

※「株式組入上位10銘柄」「株式組入上位5ヵ国」「株式組入上位5業種」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

SDGs世界株式型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

エピック・グローバル・エクイティ・オポチュニティーズ・ファンド

E.P.I.C. Global Equity Opportunities Fund Class I

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド　Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

SDGs投資（サステナブル投資）に焦点を当てた適格集団投資スキーム（ファンド等）および株式等への積極的な分散投資を図ったポートフォリオにより、中位以上のリスクレベルで長期的な元本の増大を目的として運用を行います。
実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
＊当投資信託は、円建てのアイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

20.07 億円

■ 設定日

2023年12月14日

■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	3.44	1.73	12.57	30.94	-	65.32

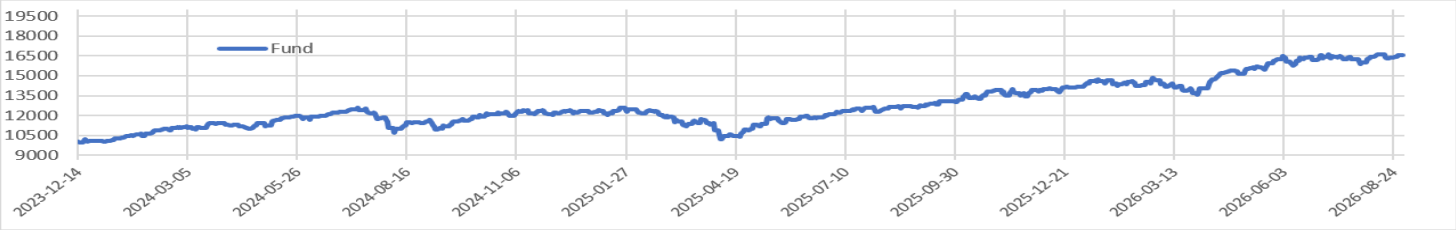
■ ベンチマーク

なし

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※基準価額は信託報酬控除後のものです。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 組入上位5ファンド

総ファンド数：　13

	ファンド	%	主な特徴
1	JPM US Rsh Enh Idx Eq ETF	19.88	エマージングマーケットにフォーカスしたインパクト投資のファンド
2	Candriam Sustainable Equity World V EUR Acc	16.06	テーマ・アプローチによるインパクト投資のファンド
3	JPM Carb Transition Glbl Eq(CTB)ETF$Acc	13.01	気候変動にフォーカスしたファンド
4	Wellington Global Stewards USD S Acc	8.74	スチュワードシップ・ガバナンスにフォーカスしたファンド
5	Templeton Glb Climate Change I(acc)EUR	8.43	気候変動にフォーカスしたファンド

■ 株式組入上位10銘柄

銘柄数：　1035

	銘柄	国名	業種	%
1	NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	4.30
2	MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	4.08
3	APPLE INC	アメリカ	情報技術	3.44
4	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.27
5	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	情報技術	2.17
6	BROADCOM INC	アメリカ	情報技術	2.04
7	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.41
8	VISA INC-CLASS A SHARES	アメリカ	金融	1.35
9	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.15
10	ADVANCED MICRO DEVICES	アメリカ	情報技術	1.04

※2026年7月末時点

■ 株式組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	58.03
2	日本	3.72
3	台湾	3.48
4	中国	3.09
5	イギリス	2.96

■ 株式組入上位5業種(%)

1	情報技術	35.40
2	金融	12.70
3	資本財・サービス	11.89
4	ヘルスケア	8.08
5	一般消費財・サービス	7.75

※「組入上位5ファンド」「株式組入上位5カ国」「株式組入上位5業種」は純資産総額を100%として計算したものです。「株式組入上位10銘柄」はデータ収集の制約により、当レポートの基準日の1カ月前の状況をご参考までお示ししています。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

外国債券型

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

外国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界各国の公社債に投資を行い、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。
実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 純資産総額

32.14 億円

■ 設定日

2024年2月22日

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

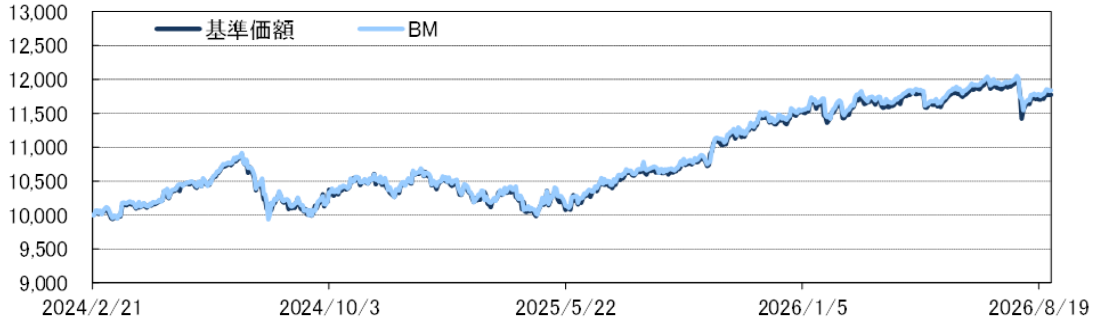
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△ 0.04	△ 0.11	0.73	10.81	---	17.74
BM	0.88	0.02	0.58	10.99	---	18.38
差異	△ 0.93	△ 0.13	0.14	△ 0.18	---	△ 0.64

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
※基準価額は信託報酬控除後のものです。
※FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）
※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。
※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



■ 債券組入上位銘柄

	銘柄名	国名	クーポン(%)	償還日	%
1	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	3.500	2028/01/31	0.42%
2	United States Treasury Note/Bond	アメリカ	2.875	2028/05/15	0.41%
3	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	4.625	2035/02/15	0.39%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	3.875	2034/08/15	0.36%
5	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	4.500	2033/11/15	0.36%
6	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	アメリカ	4.125	2036/02/15	0.36%

■ 格付別構成比率(%)

AAA	68.97
AA	19.57
A	8.85
BBB	0.00
BB以下	0.00
無格付	0.00
現金等	2.60

■ ファンド情報

最終利回り	3.89%
直接利回り	3.23%
残存年数	7.98年
修正デュレーション	6.07年

■ 債券組入上位5カ国/地域(%)

1	アメリカ	43.60%
2	中国	12.60%
3	フランス	6.83%
4	イタリア	6.16%
5	イギリス	5.66%

■ 債券種別構成比率(%)

国債・政府機関債等	97.40
社債	0.00
ABS・MBS等	0.00
円建外債	0.00
現金等	2.60

※ 比率は純資産総額に対するものです。
※ ファンド情報は、ファンドの組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。
※ 格付別構成については、当社所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

世界債券プラス型

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

アクサ・グローバル・ボンド
アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド

AXA Global Bond Class I
Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

主として世界各国の投資適格債（BBB格以上）に分散投資を行うことで、キャピタルリターンとインカムリターンの両面から、中長期的なトータルリターンの提供を目指した運用を行います。（委託会社は本ファンドの運用についてコルチェスター・グローバル・インベスターズ・リミテッドを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

695.00 億円

■ 設定日

2026年2月9日

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス（円ベース）

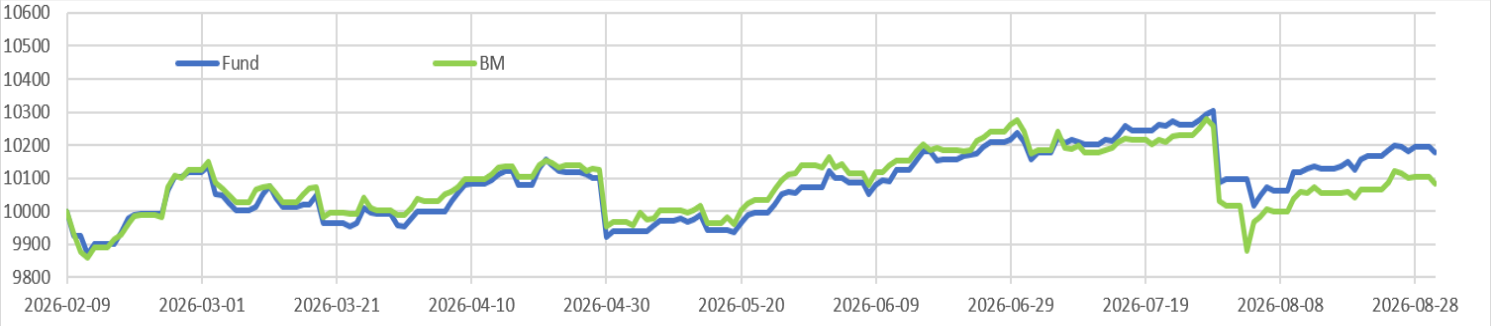
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.79	1.04	0.57	-	-	1.76
BM	0.66	△0.57	△0.43	-	-	0.83
差異	0.13	1.61	0.99	-	-	0.93

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※FTSE世界国債インデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 債券組入上位6銘柄

銘柄数:　90

	銘柄	国名	%
1	US TREASURY N/B - 4%　29 Feb 2028	アメリカ	3.81
2	US TREASURY N/B - 4.875% 31 Oct 2028	アメリカ	3.61
3	POLAND GOVERNMENT BOND - 2%　25 Aug 2036	ポーランド	3.37
4	US TREASURY N/B - 4.125%　31 Jul 2031	アメリカ	3.07
5	MEX BONOS DESARR FIX RT - 7.75%　23 Nov 2034	メキシコ	2.70
6	US TREASURY N/B - 4.125%　28 Feb 2027	アメリカ	2.66

■ 債券組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	22.83
2	メキシコ	11.72
3	ニュージーランド	9.67
4	オーストラリア	7.46
5	インドネシア	6.76

■ 格付別構成比率(%)

AAA	25.88
AA	26.55
A	5.63
BBB	14.17
BB or Lower	0.00
Not Rated	25.37

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

オーストラリア債券型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

アライアンス・バーンスタイン・オーストラリア債券ファンド（適格機関投資家専用）

アライアンス・バーンスタイン株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリア・ドル建の国債、州政府債、国際機関債および事業債などの公社債に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 純資産総額

39 億円

■ 設定日

2015年4月10日

■ ベンチマーク

ブルームバーグ・オーストラリア国債インデックス（円換算）

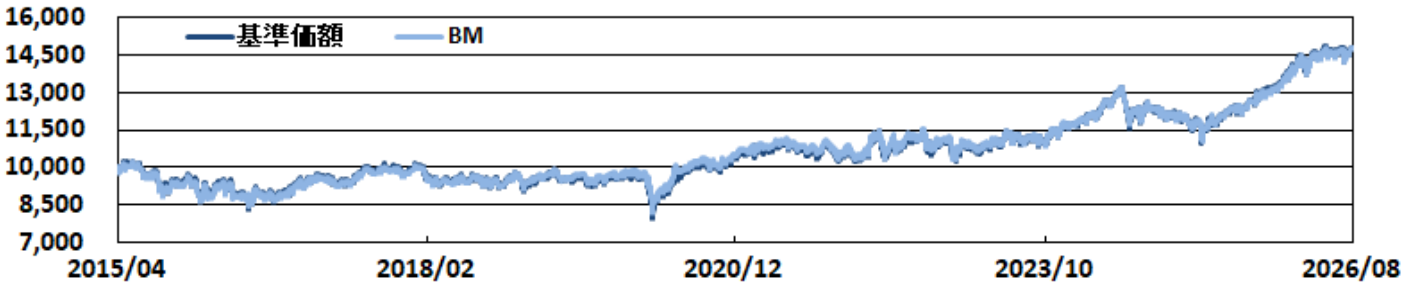
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.24	0.71	3.96	19.69	32.00	48.22
BM	2.28	0.92	4.13	19.47	31.47	47.89
差異	△ 1.05	△ 0.20	△ 0.16	0.22	0.53	0.33

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※ブルームバーグ・オーストラリア国債インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーに帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 債券組入上位銘柄

	銘柄名	国名	クーポン（%）	償還日	%
1	オーストラリア国債	オーストラリア	4.500	2033/4/21	81.26
2	オーストラリア国債	オーストラリア	1.500	2031/6/21	6.22
3	オーストラリア国債	オーストラリア	3.500	2034/12/21	5.95
4	オーストラリア国債	オーストラリア	3.000	2047/3/21	1.99
5	INTL FINANCE CORP	国際機関	0.750	2028/5/24	1.34
6	ALPHABET INC	アメリカ	5.200	2029/8/27	0.80

■ 格付別構成比率（%）

AAA	96.77
AA	0.80
A	0.00
BBB	0.00
BB以下	0.00
債券先物	0.02
現金等	2.41

■ ファンド情報

平均格付	AAA
平均クーポン（%）	4.07
平均利回り（%）	4.75

■ 債券組入上位5カ国／地域（%）

1	オーストラリア	95.44
2	国際機関	1.34
3	アメリカ	0.80
4	–	-
5	–	-

■ 債券種別構成比率（%）

国債・政府機関債等	96.77
社債等	0.80
債券先物	0.02
現金等	2.41

※格付は、ムーディーズ（Moody's）社またはスタンダード・アンド・プアーズ（S&P）社のうち、いずれか高いほうを採用しています。
※「債券組入上位銘柄」「債券組入上位5カ国/地域」「格付別構成比率」「債券種別構成比率」はマザーファンドの状況で、純資産総額を100%として計算したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

金融市場型

［ご参考　主な投資対象とする投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

アクサ ローゼンバーグ・日本円マネー・プール・ファンド(B)〈適格機関投資家私募〉

BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、主として円建ての短期公社債や短期金融商品に投資し、安定した収益の確保をめざします。

■ 純資産総額

19 億円

■ 設定日

2000年12月21日

■ ベンチマーク

日本円無担保コールオーバーナイト物レートにより日々運用したときに得られる投資収益を指数化したもの

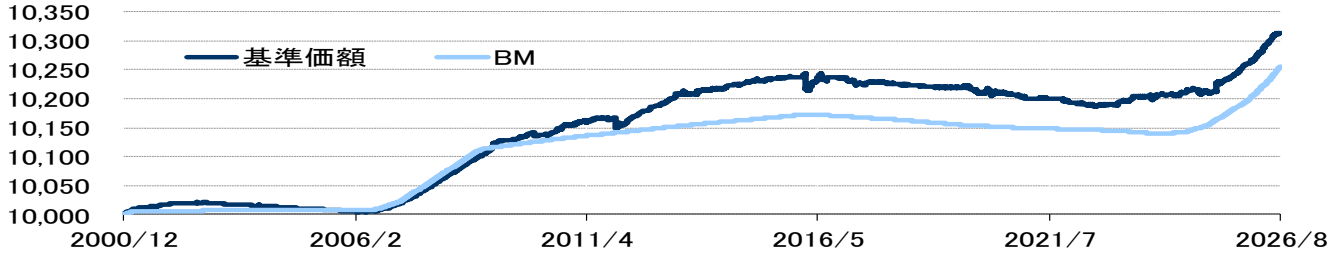
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.00	0.16	0.38	0.69	1.08	3.14
BM	0.08	0.24	0.42	0.71	1.12	2.55
差異	△0.08	△0.08	△0.04	△0.02	△0.05	0.59

※基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。(税引前分配金再投資)



■ 資産構成

	修正デュレーション	%
公社債	0.53年	58.30
国債	0.00年	0.00
地方債	0.00年	0.00
特殊債・財投債	0.08年	4.54
金融債	0.00年	0.00
社債等	0.57年	53.76
その他	0.00年	0.00
短期資産等	1.09年	41.70
CD		0.00
CP		0.00
T-Bill		40.77
コールローン		0.70
その他		0.23
合計	0.76年	100.00

■ 格付別構成比率

公社債		短期資産等	
格付区分	%	格付区分	%
AAA	0.00	P-1	0.00
AA	0.00	P-2	0.00
A	100.00	P-3	0.00
BBB	0.00	無格付	0.00
BB以下(無格付含)	0.00		

※比率は、マザーファンド受益証券における純資産総額比となります。
※「T-Bill」には、残存期間が1年未満の国債を含みます。
※「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

格付基準：※海外格付機関の格付を優先します。
※コールローンは格付別構成比率には含めていません。
（公社債の格付別構成比率と短期資産等の格付別構成比率の合計が100%になります。）
※海外格付機関の格付取得の無い発行体は、国内格付機関の格付けを採用します。
※T-Bill等国債同等の無格付短期資産においては短期格付をP-1格とします。
※T-Billに分類された1年未満の国債については公社債の格付別構成比率に含めています。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分(現金等)を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

日本債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）

大和アセットマネジメント株式会社

■ 投資信託の特徴

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の公社債等に投資を行い、ベンチマークに連動した投資成果をめざします。

■ 純資産総額

474.17 億円

■ 設定日

2024年2月6日

■ ベンチマーク

NOMURA-BPI 総合指数

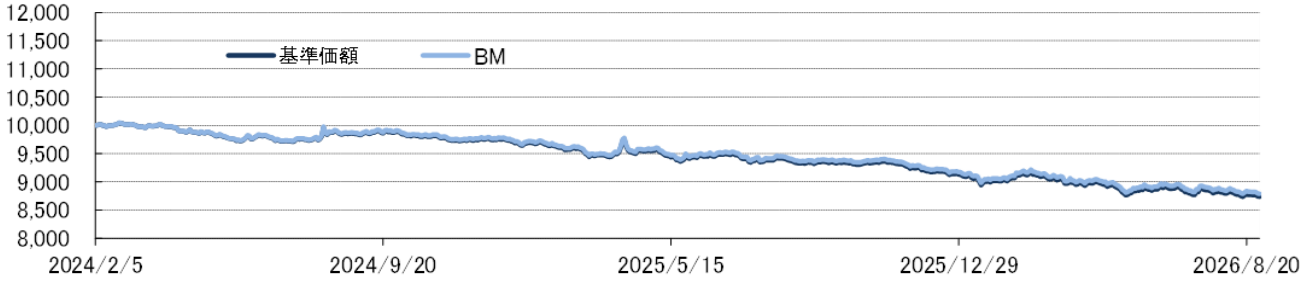
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	△0.83	△1.47	△4.45	△6.55	---	△12.61
BM	△0.81	△1.39	△4.32	△6.36	---	△12.10
差異	△0.02	△0.07	△0.13	△0.19	---	△0.51

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
※基準価額は信託報酬控除後のものです。
※NOMURA-BPI総合の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

■ 基準価額の推移

※設定日の前日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）
※当ファンドはベンチマークを上回る運用成果を保証するものではありません。
※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。



■ 債券組入上位銘柄

	銘柄名	クーポン(%)	償還日	%
1	163 5年国債	0.400%	2028/09/20	1.88%
2	158 5年国債	0.100%	2028/03/20	1.77%
3	154 5年国債	0.100%	2027/09/20	1.44%
4	156 5年国債	0.200%	2027/12/20	1.42%
5	178 5年国債	1.000%	2030/03/20	1.32%
6	365 10年国債	0.100%	2031/12/20	1.20%

■ 債券種別構成比率 (%)

国債	87.50%
事業債	5.40%
地方債	4.48%
政府保証債	0.93%
ABS・MBS等	0.79%
円建外債	0.15%
---	---

■ ファンド情報

最終利回り	2.61%
直接利回り	1.13%
残存年数	8.82年
修正デュレーション	7.43年

※比率は純資産総額に対するものです。
※ファンド情報は、ファンドの組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
　後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

［ご参考　投資信託の運用実績・状況］　(2026年8月末現在)

アーキタス・ワールド・エックス・ジャパン・パッシブ・ボンド・ファンド

Architas World ex-Japan Passive Bond Fund Class J

アーキタス・マルチマネージャー・ヨーロッパ・リミテッド　Architas Multi-Manager Europe Limited

■ 投資信託の特徴

元本およびインカム収入の両方を考慮したトータルリターン（報酬および費用控除前）を投資家に提供することを目指します。ベンチマークに連動した運用成果を目指します。純資産価額の100%を上限として、日本を除く世界各国が発行する国債（政府機関債・地方債含む）に投資します。（委託会社は本ファンドの運用についてDWS Groupを副投資マネージャーに任命しました。）
*当投資信託は、円建アイルランド籍外国投資信託です。

■ 純資産総額

718.00 億円

■ 設定日

2021年3月24日

■ ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス（除く日本）

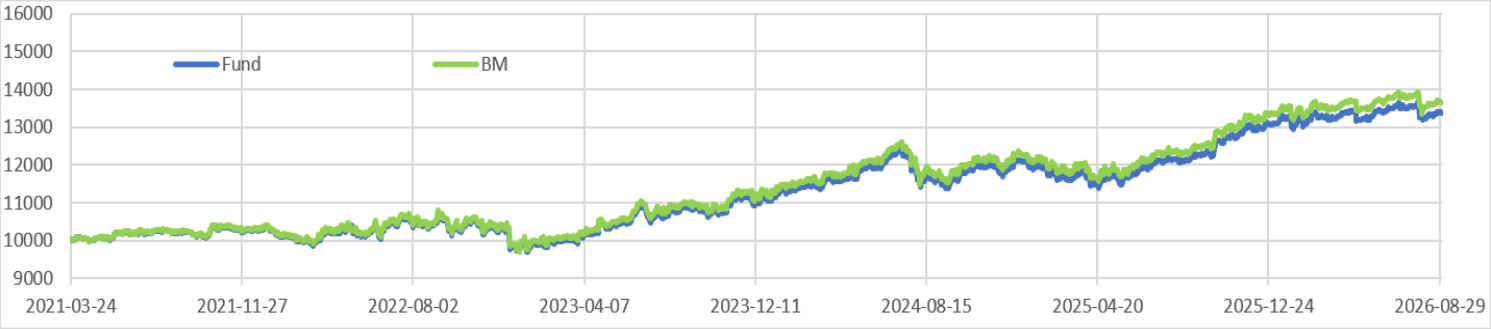
■ 基準価額・ベンチマーク(BM)騰落率　表示桁数未満四捨五入

%	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.81	△0.55	△0.14	10.36	22.61	33.63
BM	0.81	△0.45	0.10	10.83	24.05	36.55
差異	0.00	△0.10	△0.24	△0.47	△1.45	△2.92

※基準価額の騰落率は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。また、実際の投資家利回りとは異なります。
※FTSE世界国債インデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ 基準価額の推移

※設定日を10,000として指数化しています。（税引前分配金再投資）



■ 債券組入上位6銘柄

銘柄数:　1012

	銘柄	国名	%
1	US TREASURY N/B - 2.75%　15 Aug 2032	アメリカ	0.55
2	US TREASURY N/B - 4.25%　15 Aug 2035	アメリカ	0.45
3	US TREASURY N/B - 1.25%　15 Aug 2031	アメリカ	0.44
4	US TREASURY N/B - 1.375%　15 Nov 2031	アメリカ	0.44
5	US TREASURY N/B - 1.875%　15 Feb 2032	アメリカ	0.44
6	US TREASURY N/B - 2.75%　15 Feb 2028	アメリカ	0.44

■ 債券組入上位5カ国(%)

1	アメリカ	43.91
2	中国	12.78
3	フランス	6.90
4	イタリア	6.29
5	イギリス	5.70

■ 格付別構成比率(%)

AAA	7.34
AA	52.14
A	3.14
BBB	4.36
BB or Lower	0.00
Not Rated	31.67

※上記の内容は、ご参考情報として運用会社からの情報を提供するものであり、アクサ生命は内容について一切の責任を負いません。
※資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
※特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分（現金等）を加えて構成されています。
後者の部分については、利用する投資信託の委託会社の裁量の範囲外となります。

当保険商品のリスク・諸費用①

⚠ 投資リスクについて

●この保険は積立金額、払いもどし金額、満期保険金額、死亡給付金および年金額などが特別勘定資産の運用実績に応じて変動（増減）するしくみの変額保険です。
●特別勘定資産の運用には、資産配分リスク、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、カントリー・リスク、流動性リスク、為替リスク、派生商品取引のリスクなどがあります。これらのリスクはご契約者に帰属し、ご契約者が損失を被ることがあります。
●ご契約を解約した場合の払いもどし金額や満期保険金額、年金受取総額などが払込保険料総額を下回る場合があります。（払いもどし金額、満期保険金額、年金受取総額などに最低保証はありません。）
●特別勘定における資産運用の結果がご契約者の期待どおりでなかった場合でも、当社または第三者がご契約者に何らかの補償・補填をすることはありません。

⚠ 諸費用について

下記の期間中は、保険関係費・運用関係費・解約控除・積立金移転費用をご負担いただきます。
ユニット・リンク保険(有期型)・ユニット・リンク保険(定期型)・継続入院収入支援ユニット・リンク定期保険 ： 特別勘定における資産運用期間中
ユニット・リンク介護保険(終身移行型) ： 第1保険期間中
ユニット・リンク個人年金保険 ： 年金支払開始日の前日まで

＜保険料払込時および保険期間中にかかる費用＞

以下の各費用の合計額をご負担いただきます。

保険関係費

保険関係費とは、お払込みいただいた保険料もしくは積立金から控除される諸費用です。
保険関係費の細目は下表のとおりです。

<table>
<tr><th>保険関係費の細目</th><th colspan="2">取扱内容</th></tr>
<tr><td>(1)保険契約の締結・維持および保険料の収納に必要な費用</td><td colspan="2">特別勘定への繰入の際に保険料から控除します。
*継続入院収入支援ユニット・リンク定期保険の場合、保険料払込期間満了後は積立金から定期的に控除します。
*ユニット・リンク個人年金保険の場合、任意一時払保険料を含みます。</td></tr>
<tr><td>(2)特別勘定の管理に必要な費用</td><td rowspan="2">*契約日が2017年4月1日以前のご契約者様

積立金額に対して年率0.50%(0.50%／365日)を乗じた金額を、毎日、積立金から控除します。</td><td rowspan="2">*契約日が2017年5月1日以降のご契約者様

積立金額に対して年率0.50%(0.50%／365日)を乗じた金額を、毎日、積立金から控除します。
また、積立金額に対して年率0.25%(0.25%／12ヵ月)を乗じた金額を、月単位の契約応当日始に積立金から控除します。

*ユニット・リンク個人年金保険にご加入のご契約者様

積立金に対して年率0.498%（0.498%／365日）を乗じた金額を、毎日積立金から控除します。</td></tr>
<tr><td>(3)基本保険金額保証に関する費用

*ユニット・リンク個人年金保険の場合は特別勘定の維持に必要な費用。</td></tr>
<tr><td>(4)死亡保障などに必要な費用（危険保険料）</td><td colspan="2">月単位の契約応当日始に積立金から控除します。
*ユニット・リンク個人年金保険の場合、積立金額に対して年率0.002%（0.002%／365日）を乗じた金額を、毎日、積立金から控除します。</td></tr>
<tr><td>(5)保険料払込免除に関する費用</td><td colspan="2">保険料に対して以下を乗じた金額を特別勘定への繰入れの際に保険料から控除します。
ユニット・リンク保険（有期型）・ユニットリンク介護保険(終身移行型)：保険料に対して0.1%～0.2%(保険料払込期間に応じます。）
ユニット・リンク保険（定期型）・継続入院収入支援ユニット・リンク定期保険：保険料に対して0.3%
ユニット・リンク個人年金保険：3大疾病保険料払込免除特約（一時金付）を付加した場合は、付加した特約による保険料払込免除に関する費用を主契約の保険料（任意一時保険料を除く）から控除します。</td></tr>
</table>

※ 保険関係費（上表(1)～(5)）の総額は、被保険者の年齢、性別などにより異なるため、具体的な金額や上限額を表示することができません。
※ 契約日が2013年10月2日以降の年払保険料は分割し、月払保険料として毎月特別勘定に繰り入れます。
※ 契約条件に関する特約（08）を付加し、特別保険料の付加の条件が適用された場合は、特別保険料をご負担いただきます（特別勘定への繰入の際に保険料から控除します。）。
特別保険料は特別勘定では運用いたしません。特別保険料は契約条件・特別条件承諾書でご確認ください。

当保険商品のリスク・諸費用②

運用関係費

項目	費用(投資信託の純資産に対して)		ご負担いただく時期
運用関係費	安定成長バランス型	年率０．44990%程度*1	特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。
	積極運用バランス型	年率０．50355%程度*1	
	日本株式型	年率０．06050%程度	
	日本株式プラス型	年率０．82600%程度	
	外国株式型	年率０．06160%程度	
	外国株式プラス型	年率０．49500%程度	
	世界株式プラス型	年率０．72300%～０．77300%程度*2	
	新興国株式型	年率０．07150%程度	
	SDGs世界株式型	年率１．27000%程度	
	外国債券型	年率０．06160%程度	
	世界債券プラス型	年率０．45000%程度	
	オーストラリア債券型	年率０．34100%程度	
	金融市場型	年率０．03575%～０．50600%程度*3	

※ 運用関係費は、主に利用する投資信託の消費税等がかかる場合はそれらを含む総額の信託報酬率を記載しています。
信託報酬のほか、信託事務の諸費用など、有価証券の売買委託手数料および消費税などの税金などの諸費用がかかりますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量などによって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。また、各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。
したがって、お客さまはこれらの諸費用を間接的に負担することとなります。

※ 運用関係費は、特別勘定の廃止もしくは統合・運用協力会社の変更・運用資産額の変動などの理由により、将来変更される可能性があります。

＊1「安定成長バランス型」および「積極運用バランス型」の運用関係費は、主な投資対象である投資信託の信託報酬率を基本資産配分比率で加重平均した概算値です。各投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価格の変動などに伴う実際の配分比率の変動により、運用関係費も若干変動します。

＊2「世界株式プラス型」の運用関係費は、投資しているシェアクラスの日次の純資産額に応じた信託報酬率が適用されます。
当月適用された信託報酬率はP.11をご覧ください。

＊3「金融市場型」の運用関係費は、各月の前月最終5営業日における無担保コールオーバーナイト物レートの平均値に応じて毎月見直されます。

＜解約・減額時にかかる費用＞

解約控除

項目	費用	ご負担いただく時期
解約控除	解約日または減額日における保険料払込年月数*が10年未満の場合に、基本保険金額に対し保険料払込年月数*により計算した額	解約日または減額日の積立金額から控除します。

※ 解約控除額は保険料払込年月数*、契約年齢、保険期間などによって異なり、具体的な金額を表示することができません。
※ 保険料払込年月数*が10年未満の場合、基本保険金額の減額などにも解約控除がかかります。
※ 早期に解約された場合は解約控除額が大きくなり、払いもどし金がまったくない場合もあります。
＊ 契約日が2013年10月2日以降の年払の場合は、月払保険料として特別勘定に繰り入れた年月数

＜積立金の移転に関わる費用＞

項目	時期	費用	備考
積立金移転費用	積立金の移転時	【書面による移転申込みの場合】 月１回の移転は無料 ２回目からは１回につき２，300円	１ヵ月に2回以上積立金の移転を行なう場合、２回目からの移転について積立金から控除します。
		【インターネットによる移転申込みの場合】 月１回の移転は無料 ２回目からは１回につき800円	

※ 積立金移転時は、その際必要となる移転費用の2倍相当額以上の積立金残高が必要です。積立金移転費用は将来変更される可能性があります。

＜年金払特約（06）、年金払移行特約による年金支払期間中にかかる費用＞

※ ユニット・リンク個人年金の場合は、主契約も該当となります。

項目		費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理などに必要な費用	年金額に対して１．０%*	年単位の契約応当日に責任準備金から控除します。

＊ 記載の費用は上限です。年金管理費は、将来変更される可能性があります。